

01

次の文中の(ア)~(ウ)に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものを、あとの ~ から1つ選びなさい。

日本国憲法第23条 (ア)の自由は、これを保障する。
日本国憲法第26条第1項 すべて国民は、法律の定めるところにより、その(イ)に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する。

日本国憲法第26条第2項 すべて国民は、法律の定めるところにより、その保護する子女に(ウ)を受けさせる義務を負ふ。義務教育は、これを無償とする。

- | | | |
|------|-------|--------|
| ア 学問 | イ 経済力 | ウ 初等教育 |
| ア 教授 | イ 能力 | ウ 義務教育 |
| ア 教授 | イ 経済力 | ウ 中等教育 |
| ア 学問 | イ 能力 | ウ 普通教育 |

02

次の文中の下線部 ~ において、正しいものには を、間違っているものには×を記して正しい語句を書きなさい。

日本国憲法第89条 公金その他の 公の財産は、宗教上の組織若しくは団体の使用、便益若しくは維持のため、又は 不当な支配に属しない慈善、教育若しくは博愛の事業に対し、これを支出し、又はその利用に 供してはならない。

03

次の文中の(ア)~(ウ)に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものを、あとの ~ から1つ選びなさい。

日本国憲法第14条 すべて国民は、法の下に平等であって、人種、信条、(ア)、社会的身分又は(イ)により、政治的、経済的又は(ウ)関係において、差別されない。

- | | | |
|------|------|-------|
| ア 国籍 | イ 家柄 | ウ 社会的 |
| ア 性別 | イ 門地 | ウ 社会的 |
| ア 性別 | イ 門地 | ウ 経済的 |
| ア 国籍 | イ 家柄 | ウ 経済的 |

04

次の文中の(ア)~(オ)に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものを、あとの ~ から1つ選びなさい。

教育基本法(昭和22年法律第25号)の全部を改正する。

我々日本国民は、たゆまぬ努力によって築いてきた(ア)で文化的な国家を更に発展させるとともに、世界の平和と(イ)の福祉の向上に貢献することを願うものである。我々は、この理想を実現するため、個人の尊厳を重んじ、真理と正義を希求し、(ウ)を尊び、豊かな人間性と(エ)を備えた人間の育成を期するとともに、(オ)し、新しい文化の創造を目指す教育を推進する。ここに、我々は、日本国憲法の精神にのっとり、我が国の未来を切り拓く教育の基本を確立し、その振興を図るため、この法律を制定する。

- | | |
|---------|-------|
| ア 民主的 | イ 人類 |
| ウ 公共の精神 | エ 創造性 |
| オ 伝統を継承 | |
| ア 公共的 | イ 人類 |
| ウ 福祉の精神 | エ 協調性 |
| オ 文化を継承 | |
| ア 公共的 | イ 国民 |
| ウ 公共の精神 | エ 協調性 |
| オ 文化を継承 | |
| ア 民主的 | イ 国民 |
| ウ 福祉の精神 | エ 創造性 |
| オ 伝統を継承 | |

05

次の文中の(ア)、(イ)に当てはまる語句を書きなさい。

国及び地方公共団体は、(ア)があるにもかかわらず、経済的理由によって修学が困難な者に対して、(イ)の措置を講じなければならない。

06

次の文中の(ア)~(エ)に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものを、あとの ~ から1つ選びなさい。

教育基本法第5条 国民は、その保護する子に、別に法律で定めるところにより、(ア)を受けさせる義務を負う。

2 義務教育として行われる普通教育は、各個人の有する能力を伸ばしつつ社会において(イ)に生きる基礎を培い、また、国家及び社会の形成者として必要とされる基本的な資質を養うことを目的として行われるものとする。

3 国及び地方公共団体は、義務教育の(ウ)を保障し、その水準を確保するため、適切な役割分担及び相